

令和3年度事業報告

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

社会福祉法人 健善富会
美光保育園

総括

新型コロナウイルスの影響により、日常も行事も感染防止対策をしての一年だった。3歳以上の子どもたちはマスクをしての毎日であったが、伸び伸びと過ごすことができたと感じている。

参観や懇談会の開催が出来なかったので、来年度は工夫して行いたい。

行事は6月に予定していた年長児のバス遠足をコロナウイルスが蔓延する前にと5月に行った。その他では、夏祭り・思い出会、ファミリースポーツデイ、子ども劇場、卒園式は人数制限をして無事に行う事が出来た。

特に、年長児の夏の思い出会は、コロナ禍のため旅行に行けない状況なので、園内で飛行機や新幹線に乗って各地を周り体験や製作をする内容で、年長児は楽しんで参加していた。思い出会後年長児も準備をした夏祭りでは、年中・少児やはな組の子どもにゲームを教えたり、品物を渡したりする役割をしっかりとこなし、保護者からは成長を感じられたと嬉しいの声があった。

食育活動では感染対策をして行った。卒園記念樹のジュンベリーを子どもたちと収穫してのジャム作りや野菜の皮むき、干し芋、干し柿作り等を行った。

1～3月ではコロナ陽性者が出たため、千葉市の指導により1月に1回、2月に2回、3月末に1回と計4回の臨時休園となる。1月の臨時休園以降、以上児は給食時、午睡時はマスクを外すので、1メートルの距離を保てるように配慮した。

保育理念 すべての子どもたちとその家族の幸福を願い、将来、子ども達が世の為、他人の為に働ける人にそれぞれの分野において、社会貢献できる人になれるよう支援する。

保育方針 一人ひとりを大切に、肌理細やかに丁寧に保育する。

保育目標 子どもの社会性、主体性、意欲を培う。

1 園児数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	9	15	16	16	17	17	90
現員4月	2	15	15	16	16	21	85
現員3月	10	15	17	16	16	21	95

2 職員数

施設長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務	看護師	保育補助	延長保育	一時	用務
1	1	18	2	4	2	1	5	4	5	2

3 健康管理

各健康診断

内科健診 2回実施 (5月26日) (10月20日)

歯科健診 1回実施 (6月23日)

尿検査 (9月13日に満4歳以上児対象)

身体測定

身長体重（毎月）・頭囲（年度初め）・胴囲（4か月に1度）

感染対策

マスク（3歳以上児着用）・体温測定・手指、玩具、人の触れる場所等の消毒・換気・食事環境（パーテーション）・午睡時の間隔を取る・空気清浄機設置等

職員の健康管理

- ・細菌検査（調乳担当者・調理担当者・主任・園長：月2回／それ以外の職員：年4回）
- ・健康診断（年1回）

4 行事 ※ ——— は中止の行事

	実施日	保 育 行 事	その他
5月		芋の苗植え（園内）	体育教室 絵画教室 クラス会議 職員会議・昼礼 園内研修 給食会議 リーダー会議 避難訓練 その他
		ほたるの生態園見学（年長児）	
	14日	バス遠足（年長児社会見学）「東京ドイツ村」	
	19日	観劇会	
6月	3日～	図書貸し出し（3歳以上児）	
7月	2日	プール開き	
	31日	年長児夏の思い出会 夏祭り（2歳児・以上児）	
8月	19日	交通安全教室	
9月	1日	プール終い	
10月	27日	芋掘り（年長児）	
	30日	ファミリースポーツデー	
11月	10日	焼き芋大会	
12月		小谷小学校交流会（年長児）	
	18日	子ども劇場	
	24日	リクエスト給食	
1月			
2月	5日	餅つき大会	
3月	11日	冬の思い出会（以上児）・リクエスト給食	
	26日	卒園式	
	28～ 31日	進級移行期間	

※ 5歳児以下の餅の喫食は危険を伴うため、今年度から中止とする。

5 保育時間

	月～金	延長保育	土
通常保育	7～18時	18～20時	7～18時
短時間保育	9～17時		9～17時

6 給食

・食育の活動はコロナ禍の為、感染対策に配慮し活動を行った。

園庭で取れたジューンベリーをジャムにしたり、うどん作り挑に戦したり、新しい内容を取り入れ、楽しんで活動できた。

毎月の行事食・絵本給食も子ども達は楽しみにし、よく食べられた。令和3年度から始まった職員のリクエスト給食も子ども達の食への関心につながっていた。

5月	野菜の苗植え・ そら豆の鞘取り（1～5歳児）	10月	餃子の皮のアップルパイ作り・ おにぎりクッキング・芋ほり
6月	ジューンベリージャム作り（収穫・見学）	11月	焼き芋大会・うどん作り（年長児）
7月	とうもろこしの皮むき（1～5歳児） アイスパティー・夏の思い出会	12月	干し柿作り・干し芋作り 野菜スタンプ（1・2歳児）
8月	流しそうめん・ スイカのフルーツポンチ	1月	七草がゆ作り（見学）
		3月	冬の思い出会（パフェ屋さん）・ 移動販売パン屋さん

7 外部講師による教室

◎ 体操教室

基礎体力を養うため、運動の楽しさを知る目的で3歳以上児に週1回行っている。年齢別の活動。整列やゲーム遊び、マット運動から始まり、跳び箱、プール指導、かけっこ、リレー、平均台、鉄棒、縄跳び、マラソン、ドッジボール、サッカー等計画を立て指導していただいている。

子ども達は、それぞれの運動を楽しみながら参加している。

◎ 絵画教室

描画や製作をしながら、感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

様々な素材に触れ、楽しんで参加する。絵の具、紙粘土等の素材に触れ、それぞれの感性で作品作りを行えた。

8 防災・安全対策

◎ 消防計画の実施・避難訓練の実施（消火・避難訓練／月1回）

◎ 不審者侵入安全訓練（年1回）

◎ 風水害避難訓練（年1回）

◎ 緊急連絡先の登録

◎ 非常用飲料水・食品・ミルク・オムツ・紙コップ・毛布の備蓄

◎ 緊急通報装置の設置

・今年度も避難訓練を行った。回を重ねるごとに静かにスムーズに避難が出来るようになる。命の大切さも伝え、避難訓練を行った。

9 職員研修

園内研修

4月	食物アレルギー対応確認（研修ビデオ）	10月	
5月	エピペンの使い方・緊急対応ファイル・ヒヤリハットを活用・事例検証・事故防止対策・水の事故の危機管理	11月	虐待防止へつなげるには
6月	保育の原点・育児の手順	12月	
7月	自己評価①	1月	わらべうた研修（zoom）知念直美氏・肯定的支援（声掛け）
8月	今年度クラスの振り返り	2月	自己評価②
9月	わらべうた研修 高橋静子氏・自己評価集計・振り返り・避難訓練（確認）（消火器の位置確認）	3月	来年度に向けてクラス会議

オンライン研修

5月「保育者の真の役割とは～人を信じる力」遠藤利彦氏・・・（8名視聴）

6月「発達障害などの困り感を抱える子どもを支える保育」野藤弘幸氏・・・（2名視聴）

9月「子どもと保護者への“関わり”を学ぶ～みんなの幸せのために～」高山静子氏・・・（3名視聴）

11月「物語、絵本、ファンタジーの遊び方が豊かになるために」瀧薫氏・・・（3名視聴）

2月「一人ひとりを大切に育てる保育～育児担当制の実践」吉本和子氏・・・（3名視聴）

園外研修

幼保運営課研修・市保協研修・民保協研修・キャリアアップ研修に参加

- ・ 園内研修では、保健では、食物アレルギー、エピペン、嘔吐処理の研修。また、園内の怪我の統計を出し怪我のしやすい時間・場所の検証、予防できるよう園内研修を行った。
- ・ 昨年度初めてのオンライン園内研修に参加。それぞれの分野の専門家の講義を受け、学ぶことが出来た。
- ・ 園外研修は、コロナ禍のためズーム研修が多くなり、園内で安心して受講できるとの声が多かった。

10 一時預かり事業

保護者の育児疲れの解消、急病や入院に伴う一時的な保育（不定期利用）、又は、就労形態の多様化に伴う断続的な保育（定期利用）など、需要に応じた保育サービスに対応するため実施し、子どもたちの福祉の増進を図ることを目的とする。

- ・ 今年度は、利用者の利用理由は就労・育児疲れ・体調不良・通院・幼稚園、学校行事等があった。
- ・ 保育園が増加したため、利用者は減少傾向にある一方、0・1歳児の利用希望が増加している。しかし、保育人数の制限があるため、お断りすることも多い。
- ・ 例年同様、幼稚園・こども園の長期休暇の時期は3歳以上児の利用が増加。通常は0～2歳児が主に利用している。
- ・ 千葉市の補助を利用し、ICT化を行った。（今年度準備を進め、実際の運用は令和4年度から）